



一ねん	くみ
だい三かい	ばん
しめい	



一文の 中の () に、「を ・ へ ・ は」を いれましょう。

1 ぼく () は ()、学校へ きました。

2 わたしは、きのうの よる、こわい ゆめ () を () みました。

3 おとうさんと、にっこう () へ ()、ドライブに かけました。

4 お金 () を ()、こうばん () へ () とどけたの () は ()、ぼくです。

5 車の タイヤ () を ()、そうこ () へ () はこびました。

6 雨 () は ()、すっかり やみました。

7 チロ () は ()、うれしがって とびはねると、

まえよりも こえ () を () はり上げて いいました。



二 ことばの じゅんばんを いれかえて いみの わかる 文に なおしましょう。

1 と／おかあさん／おみせ／いきました／は／ぼく／へ

れい ぼく は おかあさん と おみせ へ いきました。

2 しましょう／を／おにごっこ／で／みんな

れい みんな で おにごっこ を しましょう。

3 さきます／に／はる／日／の／はれた／タンポポ／は

れい タンポポ は はる の はれた 日 に さきます。

